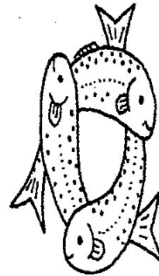


東中国キリスト者

障害を共に学び共に担う会

シャローム



第一六五号

目次

説教

鳥取支部総会報告

歩行器搬行列車旅

「菊池事件」を知っていますか

全国千障協総会報告

会計報告

編集後記

木谷実牧師 (1)

幾野裕昭 (3)

幾野裕昭 (4)

山内英子 (6)

宮脇俊昭 (8)

宮脇俊昭 (9)

難波幸矢 (10)

説教

日本基督教団 湖山教会

木谷実牧師

「神の業が現れるため」

ヨハネによる福音書 9:1-12

イエス様は目の見えない人を見ていました。その横で弟子が2節のように質問をしています。聖書の書かれた世界では病氣や障がい、何かトラブルが起ったとき、それは誰かが罪を犯したせいだと言われていました。因果応報というやつです。先祖や両親、親戚など近親者が罪を犯した結果、この人には災難が起っているにちがいない。だから自分たちも罪を犯さないように気を付けよう。そんな理解でしたので弟子はイエス様に、この人の目が見えないのは、誰の罪のせいですかと尋ねたのです。

それに対してイエス様は答えています。「本人が罪を犯したからでも、両親が罪を犯したからでもない。」

まずは因果応報によって目が見えないことを否定しました。罪の結果として病氣や障がいがあるのではないことを明確に言い表しています。そして続けます。「神の業がこの人に現れるためである。」イエス様が目を留めた男性に、神の業が現れることが告げられました。イエス様の言葉はこの箇所全体を現すものとして語られていきます。

イエス様は神の業がこのようにして現れることを、このしるしの先にある救いの出来事を知っていました。それはイエス様が神様の心に従っているからです。この目の見えない人をイエス様が見かけたことから、この聖書に記された物語は始まっています。しっかりと見つめた、その視線の先にあったのは、神の業が現わされることです。十字架で死んで復活し、人々に永遠の命の約束が現わされる。この出来事を、将来現わされる救いを見据えていました。

それに対して人間の視点はどうかだったでしょう。弟子たちはこの人の目が見えないは誰の罪のせいですかと尋ねていました。体の状態に関することを誰かの罪のせいだとするのは、過去に目が向いています。目の前にいる人に対して、その原因を過去に見いだそうとする行為は、後ろを向く見方です。それはこれから現われる救いの出来事を見るものにはなっていないかもしれません。だからイエス様は過去の罪によつて目が見えなくなったことを明確に否定しました。過去の罪ではなく、将来の救いに、これから現わされる贖いと救いの出来事に目を向けさせます。後ろ向きに原因を探る人間の視点を前に、今から先に続く将来に、視点を変えさせました。それはこれから現わされる神の業です。イエス様の「見た視点は、その先にある救いの出来事、この神の業を見据えていました。弟子たちを含めた人間たちに、その先にある神の業へと目を向けさせ

るために、「ここでのしるしは証されたのです。」

イエス様は後ろを向く人間たちの視点を前へ、将来現わされる救いの出来事へと向けさせます。神の業が現わされるために、イエス様は神様からこの世界へと遣わされました。ですがこの箇所注目したのは、遣わされているのがイエス様に限られたことではないという点です。まずはここで目が見えるようになった物乞いの人です。彼はイエス様によつて土を目に塗られて、シロアムという池に行つて洗いました。そこで出会った人たちは、その人だという人もいれば、似ている人だと言つ人もあり、意見が分かれて見えます。見えるようになっていたということもあるのでしょうか、イエス様と出会い、神の業が示されたことによつて、この人は変わりました。キリストによつて変えられたと言つても良いでしょう。それは自分を通して現わされた救い主の出来事を知った

からです。そして彼ははっきりと答えています。「わたしがそうなのです。」イエス様によつて神様の業が現わされたのが自分であることを明言しています。それを証するために、イエス様によつて遣わされました。だからこの池の名前はシロアム、「遣わされた者」という意味なのです。そしてシロアムが意味するように遣わされていくのは、この物乞いの人だけではありません。神の業であるキリストによつて示された救いの出来事を知っているのは、こうしてみ言葉に聞く私たち一人ひとりで、イエス様は4節でこのように言っていました。「わたしは、わたしをお遣わしになった方の業を、まだ日のあるうちに行わねばならない。」イエス様は「わたしは」ではなく「わたしたちは」と言っています。神の業を行うのは「わたしたち」、「ここに集まってみ言葉に聞いているあなた」であり「わたし」です。イエス様と同じように十字架によつて死んで復活することはできません。誰かに救いを

もたらすことはできないでしょう。しかし、「」で違わされた男性のように名言することはできません。イエス様によって救われたのは誰か。十字架によって贖われ救われたのは誰か。神の業によって救いに与ったのは誰か。「わたしがそうなので」と。この自分に現わされた救いの出来事を違わされて証し、その救いを示すことが私たちに与えられています。自分に現わされた神の業が、他の誰かにも示されていくために、神の業が現わされていくために、あなたは違わされていくのです。

いまある私の救いが、将来現わされる誰かの救いになっていきます。神様の壮大な計画の中で、私たちは違わされて出ていき、世にキリストの救いを証していきます。「この目の見えない人の先にいる私たちも、キリストによって救いの出来事が示されました。神の業が現わされるために、一人ひとりが違わされていくのです。」



2025年度鳥取支部総会告

- ① 開会祈禱 幾野裕昭支部長
- ② 議員点呼・開会
会員数 61名
出席者 10名
委任状 34名
総計 44名
- ③ 議長・書記選出
議長 松岡義人さん
書記 岡田祐子さん
(欠席につき支部長が代行)
- ④ 役員会議案承認
- ⑤ 2024年度行事報告・収支決算報告
賛成多数により承認

【意見等】

- ア・難波会長の代理で宮脇俊昭・文子さんが出席
- イ・2025年度全国キ障協
参加された宮脇さんが配付された報告書を基に報告
来年度は「東中国キ障共」が引き受けることになった(兵庫共励会と共催)できる限りの協力を願う
- ⑥ 2025年度行事計画・予算(案)
・キ障共総会は期日・会場とも現時点で未定 鳥取側での開催は厳しいので岡山側で願いたい
・予算案の未記載部分を訂正
(2024年度 決算行事費38600円、同研修費0円)
賛成多数により承認
- ⑦ 2025・2026年度役員改選
2023年度・2024年度役員全員留任 欠席者もあったので次回役員会で確認

賛成多数により承認

⑧ 閉会祈祷 松岡義人議長

開会礼拝 参加者 14名

歩行器携行列車旅

～教区総会参加への道～

鳥取支部長 幾野裕昭

去る5月26・27日(月・火) 蕃山町教会で開催された第74回日本基督教団東中国教区定期総会に参加しました。2020年5月に発症した腰椎椎間板ヘルニアの後遺症脊柱管狭窄症持ちの私としては、歩行器を携行しての初めての列車旅でした。県外へ出るのも初めてで、それ以前は倉吉駅、米子駅に降り立ったことが一度ずつあるのみでした。ですから、26日10時前「特急スーパリーいなほ4号」に乗車・着席後、鳥取新教会山田忠義牧師、湖山教会山内英子さん、八頭教会深井光さんのお顔を見たときは本当に安心しました。

3月2日の鳥取教会定例役員会で教区総会信徒正議員を委嘱された時は不安でたまりませんでした。ただ、キ障共役員会で20回以上訪れた岡山なので、何とかなるだろうとも思いました。

不安なのは列車とプラットホームとの段差をどう克服するか(歩行器「手押し車」をどう持ち込むか)、列車内のどこに歩行器を置くのか、岡山駅プラットホームから階上コンコースへのエレベーターはどこにあるのか、岡山駅改札から地上へのエレベーターはどこにあるのか、等々でした。鳥取駅の改札を歩行器姿で通り抜ける、とすぐに駅のサポートの方が駆けつけて下さって、色々と援助の手順を教えてくださいましたので一気に不安が吹き飛びました。岡山駅にも連絡しておくことで、ほぼ完全に不安が払拭されました。車内では1時間半車窓から景色を眺めて過ごしました。もう2度とこの風景は見られないかもしれない、などと考えたからです。因美線・智頭急行線の東側、山陽本線の北側の風景

です。11時48分岡山駅着、サポートの方が待機してくださっていて、段差も心配なくクリア、コンコースへのエレベーター、改札をぬけての地上へのエレベーター、タクシー乗り場と完璧に案内してくださいました。山内英子さんが付きっきりでサポートしてくださいました。本当に感謝です。タクシーに相乗りし、無事蕃山町教会に到着、2012年のキ障共総会以来の2度目の来訪となりました。

2021・22年と信徒正議員として教区総会に参加しましたが、21年は畫面總會、22年はオンライン總會だったので、対面での教区総会参加は、近藤十郎牧師辞任後の無牧時の1980年(倉敷教会)、宮内常喜牧師と参加の81年(岡山教会)以来44年ぶり3度目です。

45年前は万博キリスト教館問題・東神大機動隊導入問題・沖繩教区合同の捉え直し問題・二重「二種」教職制問題等々かなり侃侃諤諤議論が行われ、若輩「三〇歳前」の小生にはちんぷんかんぷんだったのを

覚えています。今回はどうか、と最初は少し緊張しました。

80年は独りでの右も左もわからぬままの参加で、本当に緊張しましたが、今回はキ障共の方々等多くの顔見知りの方々が出席されていて徐々に緊張がほぐれました。前回は人生初の按手礼式を経験し、今回は准允式を経験できたのも感慨深かったです。

初日は総会議長選挙・副議長選挙・常置委員選挙と選挙すくめでした。80年に教区総会議員選挙、81年には教区総会議長選挙・副議長選挙・常置委員選挙があったはずですが全く覚えていません。多分鳥取県側の方々に投票したのでは？今回は自分なりに熟考して投票したつもりです。諸報告は事前に資料を読んでいるとの前提で質問がなされました。43年前は資料があったかな？なかったはずはないのに、記憶が曖昧模糊としています。

記録審査委員に選出されたので、閉会後20時近くまで委員の方々と審査をし、ホテ

ルにもタクシーに相乗りで行きました。皆様に大変親切にして頂きました。感謝です。一泊朝食付きだったので、夕食購入をどうしようかと思いましたが、ホテルの隣がコンビニで助かりました。

朝食も宮本裕子牧師に相席して頂き、隣のテーブルには山内さんも来てくださり楽しく過ごせました。会場の蕃山町教会へは深井さん・山内さんと一緒に、歩行器で朝の散歩を兼ねてリハビリだと思って約1キロ徒歩で頑張りました。5〜600メートルはしょっちゅう歩行器で出かけていますが、1キロは初めてで少しきつかったです。

2日目は逝き者記念礼拝・准允式・閉会礼拝も行われ、22年のオンライン総会とは違って、対面での総会の大切さをあらためて感じました。時代に乗り遅れています。オンライン会議には慣れません。43年前と違って議題（議事？）は教区内のことが大部分で、教団等教区外のことは来賓の

教団総幹事の網中彰子氏の挨拶に対する質疑応答の時くらいと感じました。

昼食は、歩行器で随伴するのも迷惑かなと、コンビニで買っておいだ弁当で、教会内で済ませ、午後の議事も滞りなくほぼ時間通りに終わり、無事議員としての役目は果たせたように思います。

岡山駅まではタクシーで行き、エレベーターの場所は尋ねながら探し、緑の窓口でサポートの方を依頼し、何とか無事に帰りの「特急スーパリーいなほ」に乗車できました。深井さん・山内さんは別便になりましたが、山田牧師・貴谷教会飯田伊知郎さんが同じ車両に車で一安心しました。往路と同じ側になったので、同じ景色を見納めになるかもしれないと思い目に焼け付きました。飯田さんは郡家駅で下車されましたが、山田牧師は鳥取駅の改札口を出るまで付き添ってくださり感謝です。鳥取駅でもサポートの駅員の方が待機していただき、段差とエレベーターに適切に対

処してくださり、本当に感謝しかありませんでした。

今回の県外への列車遠征？までは、倉吉・米子以外への列車乗車は諦めていましたが、ホームにエレベーターがある駅には行けると、少し自信がついたように思います。但し、エレベーターがあるかどうかの、サポート体制があるかどうか、歩行器が車内に持ち込めるか、の確認等前準備が必要不可欠ですが。倉吉・米子・岡山へは行けそうです。次は「特急スーパースター」で姫路・神戸・大阪・京都か？こちらは更に大変な勇気が要りそうです。

●今回気付いたこと

①駅にエレベーターが設置してあれば、サポートがあれば旅行できそうということ。歩行器を身近における席の確保等には事前の準備がかなり大変ですが。

②当事者にならないと気付かないことに気付いたこと。岡山駅の特急到着ホームから階上の改札口に上がるエレベーターの場所はかなり離れていたのだからな

いのは仕方がないが、改札を出て下に（街に）降りるエレベーター、復路の特急に乗るとき待合から降りるエレベーターは、過去20回以上見ているのに気付きませんでした。健常者であったときは、階段・エスカレーターを使っていたので、目の前にあっても気付きませんでした。（私は）

③蛇足ですが、私が乗ってきた特急は、鳥取県人は「ディーゼルカー」又は「汽車」と呼んでいるのですが、岡山（市？）では「電車」と呼ばれていて、私は違和感を覚えしました。ただ、「汽車」は蒸気機関車の略だとの説もあるので、そうすると私も間違っているのか？「列車」はすべての車両種類の呼び名のようでもあるし、ディーゼルカーの名称（和名？）は何がいいのかな、という問題点に気付きました。鉄道用語では「気動車」という用語もあるとか。非電化地域はマイナーかもしれないので、私が（鳥取県人が？）「電車」という呼び方に転回すればいい話なのでしょう。パンタグラフのついていない列車を電車と呼ぶの

はかなり違和感があるのですが。鳥取では「列車通学」ではなく、「汽車通学」という言い方も普通なのですが。最後は余計な気付きでした。

今回の旅行？をサポートしてくださったすべての方に感謝致します。

「菊池事件」を知っていますか？

日本基督教団 湖山教会

山内英子

ハンセン病 特別法廷、証拠不十分、弁護なし、死刑判決、死刑執行、この言葉の羅列に何を想像しますか？何が想像されますか？私は、最初の言葉「ハンセン病」以外、言い尽くせない恐怖と怒りを感じます。「菊池事件」はそんな事件なのです。

あるハンセン病患者（仮にFさんといいます）が、証拠不十分のまま逮捕され、裁判を受け、死刑になった事件です。事件

が起きた熊本県北部を意味する「菊池」を使って「菊池事件」とよんでいます。「この事件の発端は、1951年元役場職員が自宅に爆発物が投げこまれるという事件でした。元職員は怪我をしましたが、捜査の結果、同じ村に住むFさん(当時29歳)が逮捕されました。元職員は、熊本県衛生課が実施した患者調査に対して「Fさんは患者である」と報告したことがあり、これを受けてFさんはいくつかの病院を巡り、自身が患者ではないという診断書を得て、そのまま地域に住み続けていました。その事情から、Fさんが犯行に及んだと考えられたのです。

Fさんは、恵楓園内で開かれた熊本地裁の出張裁判(特別法廷)で懲役10年の判決を受けます。当時は、ハンセン病の患者が裁判所外で裁かれることは当然のこととされており、Fさんもまともな審議、弁護、証拠の提出もないまま判決を受けました。Fさんは、この判決に対して控訴しますが、その控訴審中の19

52年収容先から逃走します。後に「死ぬつもりだった」と証言しています。その3週間後、元役場職員が山の中で刺されて殺されているのが発見されました。逃走中のFさんが真つ先に疑われ山中の小屋に隠れているところを銃で撃たれて、逮捕されました。1953年前の事件と同じく出張裁判(特別法廷)で死刑の判決を受けました。Fさんは控訴を行いました。Fさんは覆されることはありませんでした。

このころから、恵楓園入所者自治会は、この事件の正当性に対して疑いを持ち、Fさんの支援を始めました。Fさんを救おうとする人々の熱意が高まりを見せ、いきましたが、1962年、Fさんの死刑は執行されてしまったのです。自治会はその後、抗議集会を開催し、Fさんの忌日法要を続けてきました。

菊池事件についてはその後、長きにわたって大きな動きはありませんでしたが、「らい予防法違憲国家賠償請求訴訟」

の判決を受けた後の2017年に再審請求を求める訴状が熊本地裁に出され、2020年にはこれに対する判決が下され、裁判所は特別法廷の形でFさんが裁かれたことを「憲法違反」と指摘しました。

その後「菊池事件」は、原告と弁護団は検察に改めて再審請求を要請。同年11月には、憲法の請願権を根拠に、原告ら1205人(国民的再審請求人)を請求人として、同地裁に再審開始を求める文書を提出しました。

2025年7月7日、8回におよぶ三者協議と3回の証人尋問を経て、ようやく三者協議が終結しました。裁判所は、決定を2026年1月末までには出す予定だと明言しました。このことが、検察権力で覆されなかったためにも、市民の声を司法の場に届けましょう。署名もそのひとつです。この事件をもとに作られた映画「新・あいつの壁」の上映会をしてみませんか?できることはあります。小さなこと

でもいいのです。私の手元に菊池事件のポストカードがあります。たまには、誰かにハガキを出すのもいいと思いませんか？長島愛生園や邑久光明園を持つ地域のキリスト者として、この「菊池事件」がはらむ差別と偏見の酷さ、警察、検察の権力の横暴、司法の欺瞞、これらに黙っていますか？

霧晴れて窓辺に月の寒さかな

Fさん(獄中にて)

全国キ障協報告 宮脇俊昭

1、岩村義雄牧師 神戸国際キリスト教会牧師の講演を聞いて

「この最も小さな者の一人にしたのはすなわち私にした」

岩村先生が理事長をされている神戸国際支援機構は2001年に設立されました。他者のために生き、共に苦しみ、悲しみを入れる器、ともにわかちあふものでありたいと願いそれに沿って活動されています。また、国内・国外を問わず災害が発生した場合、時間を置

かず支援のために出かけておられます。今回の講演では特に今年3月の末に発生したミャンマー大地震の救援活動を通じてのことをお話くださいました。先生は牧師ですが宗教を問わず、必要であれば仏教の人たちやイスラム教の人たちの中へも入っていられました。仏教徒の中へは仏教徒としてイスラムの中にはイスラムとして入られるとのことでした(なりすましではない)。ミャンマーは軍事クーデター後政治的に不安定な中であり、そのような中で大地震でした。たくさんの方が支援を必要とされています。そのうな中で小さなものとされている人たち(差別されている人・病気やけがの人・貧しい人・難民と言われる人)に寄り添う活動をされているとの報告とお話がありました。

2、各団体報告

どちらの団体でも高齢化と会員の減少により活動が困難になってきているように感じました。またいまだにコロナの影響を受けているところが多いようです。キ障協は障がい

持つ人たちが中心の団体でもあり、高齢化も相まって施設への入居者も多くなかなか以前のように戻りにくいようです。そのうな中にあっても各団体ともそれぞれに工夫し、会報の発行や会のホームページ作成・発信等を行っている。

3、新体制

会長 (不在) 会長代行 白井進

副会長 難波幸矢(書記兼務)

〃 野口幸生

会計 石川幸男 監事 滝川英子

4、次年度全国キ障協総会

次年度の全国キ障協総会は東中国キ障共が担当になりました。東中国キ障共での開催には厳しいところもありますが、全国どちらの団体も同様な状況です。詳細はまだこれから段階ですが祈りつつ準備を進めて行きたいと願っています。皆様には協力お力添えをお願いすることが多くありますがよろしくお願いします。

会 計 報 告

2025年5月～2025年6月

会計 宮脇俊昭

収 入		支 出	
会費(1件) 会費累計(51名)	2,000	シャローム	20,680
		コピー用紙 B4用紙 500枚	690
		交通費 発送作業(5/16)	2,840
		会場費 発送作業(5/16)	2,000
献金(2件)	23,000	印刷費 印刷機使用献金	1,000
		送料	14,150
		会議費	4,840
利子	42	交通費 役員会(5/23)	2,840
		会場費 役員会(5/23)	2,000
		事務手数料 払い込み通知手数料	660
小 計	25,042	小 計	26,180
前 月 より	739,855	次 月 へ	738,717
合 計	764,897	合 計	764,897

[会費・献金の納入を、感謝申し上げます。]
個別の領収証を希望される方は、遠慮なく
お申し出ください。従来通り送付いたします。
よろしくお願いいたします。

(敬称略・順不同)

(年会費)

(水島ナザレン教会)難波栄子

(献金)

(水島ナザレン教会)難波栄子

(教会) 匿名

6月末現在資金残高	
定額預金	500,000
普通預金	83,414
振替口座	111,170
現金	44,133
合 計	738,717

編集後記

愛するキ障共会員の皆様いかがお過ごしですか。言いたくないけど暑いです。でも気持ち朝夕が少し涼しく？なってきたでしょうか。

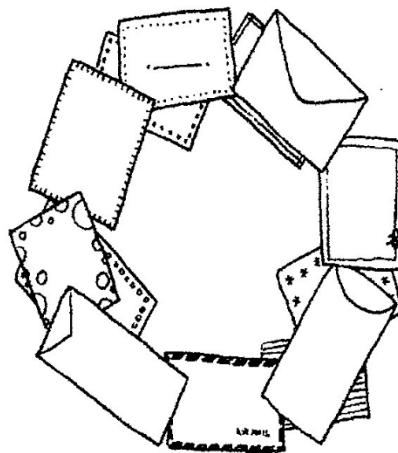
この度は「菊池事件」を知っていただき「この文章を送って下さり、うれしかったです。うれしかったという言い方もおかしいのですが、これまであまり知っている人が少ないなかで、とても大事なことで、こういう形で皆さんの目に触れることになったかと、思いがけない事だったのでびっくりしました。彼女の文章の中にあるように、その事件を知るために上映会をしても良いし、講演会をしても良いし、私たち自身がこの事を伝えていく働き人になってもいいかといういろいろ考えていた所です。

またゆつくりキ障共の課題として考えていきたいと思っている所です。も

う少し暑い日が続きますが、どうぞ皆様くれぐれもお体には気を付けて、この夏を乗り切りましょね。心から感謝しつつ。



「菊池事件のパンフレットの写真をお借りしました」



「シャローム」 第二六五号
発行日 二〇一五年八月二十九日
発行所 東中国キリスト者
障害を共に学び共に担う会
発行人 事務局長 難波幸矢
〒七〇三ー八 六五五
岡山市中区倉田八五八ー八一
電話 〇八六ー七六ー四八七